

若い世代の育成に全力をささげる  
支持政党なしの方々の代表(前町田市議)

# 吉田つとむ



ブログ 個人HP



メールは  
左記を読込  
して送信



インターン生募集中  
社会見学・体験勉強

## インターン体験記④只野 里奈

まなびの森保育園永福町は株式会社こどもの森グループの一員の園です。こどもの森グループの保育園はこどもが自発的に遊び、学べる環境作りや保護者の方の負担を減らすための取り組みを行い「自分の子どもを預けたくなる園」を目指し運営を行っています。

株式会社こどもの森代表取締役である久芳敬裕様からは、株式会社が保育園を運営するメリットや日本が抱えている問題に対して保育園ができることなどを伺いました。また、まなびの森保育園永福町園長の早川美津子様からは、ご自身の今までのキャリアや女性が多い職場ならではの良い人間関係の作り方などを伺いました。伺ったお話の中で特に印象に残ったのは、保育園は少子化や女性の社会進出、待機児童といった多くの社会問題に対応できるということです。

また、最近では公園での大声やボール遊びが禁止されるなど、こどもの遊び場が減っているというニュースをよく耳にします。その



第48期：只野 里奈(昭和女子大2年生)

ような状況を受け、こどもの森グループはほとんどの保育園に園庭を作り、こどもがのびのびと遊べる場を提供しています。今回のインターンシップでは、今の日本で保育園を運営することの意義を学ぶことができました。

## インターン体験記④-2 西村 彩香



第48期生：西村 彩香(昭和女子大学3年生)

(前号より続き)

保育園は子どもが初めて集団生活を学ぶ場であり、保育園で得る学びは生きていく上で重要なことばかりです。保育事業は大変なことが多いと思いますが、今後の社会を担う存在である子どもと関わることができる仕事にとっても魅力を感じました。

こどもの森代表の久芳さんやまなびの森保育園永福町園長の早川さんから保育園についてだけでなく、保育事業のことや就職活動について、今後社会に出る上で大切なことなど様々なお話を伺うことができました。考え方を見つめ直すことができたと同時に、とても勉強になるお話ばかりで有意義な時間を過ごすことができました。

- ★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、多数の体験者が実社会で活躍中。
- ★ インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。

◎このレポートは、吉田つとむが市議会議員の時から継続して発行するものです。



良識ある保守主義・情報公開

支持政党なしの方々の代表(前町田市議)

# 吉田つとむ

<編集発行>

支持政党なし TOKYO

〒194-0011 町田市

成瀬が丘 1-14-12

サンホワイト E103-13

自宅 042-795-7361

FAX 042-795-2726

yoshidaben@gmail.com



インターンシップが好評  
若者育成・就業支援

## 年金と高齢者就業①

自民党の総裁選挙のテーマの一つにもなっていたのが、年金問題です。若い人にとっては、年金は収めるだけで、自分たちが高齢になった時には、その収めたお金が無くなっているのではないかと、そうした心配を一掃するのはなかなか困難だと思いました。



渋谷スカイでは都心がパノラマ状態

関連して、「ベーシックインカム」というものは、国民に最低限の所得保障を行うものです。政府が全国民に対して一定のお金を定期的に配布するものです。元金は税金で、全てに平等な施策のようですが、これまで収めた人の年金はどうなるのか、全く不明であり、負担の不公平さが目立ってきます。

他方で、最低限の所得保障というのは、どれくらいの金額なのか、ある人の主張では7万円くらいのもを言っていました。その金額に住宅費も含まれるので、それで都市部での生活は成り立つことは無いでしょう。

こうした疑問が論議される見込みでしたが、総裁選挙の結果によって、とりあえず、「ベーシックインカム」の話は、政府の中で推進されることは無くなったようです。(続く)

## SNS 時代と農業参加体験

横浜市青葉区恩田町内の水田の稲刈りに参加しました。恩田町は町田市成瀬地区とは地続きですので何の不思議もないはずですが、誘いをいただいたのは、SNSを通じての知人で葛飾区の元議長を務めた方でした。

恩田川の流域では、町田市側に水田がなかなか見当たらず、なぜ下流の横浜市側に水田が集中しているかと言えば、農業振興地域(市町村が将来的に農業上の利用を確保すべき土地)として、整備された水田が広がっているからです。この横浜市青葉区は、日本で住みたい住宅地とトップに評価されています。一方で、このような緑豊かで、おいしいお米が取れる場所があることでのバランスが取れたことが、住環境としての人気をさらに高めているのでしょう。

行った農作業は、バインダーで刈り取った稲束を、「はせ掛け」といって、物干状のものに列して天日干しすることで、美味しさが増すとのことでした。新米が楽しみです。



長靴姿で水田に入り、稲束をはせ掛け作業

★「支持政党なし TOKYO」は、支持政党を持たない、持ちたくない人の意見を代弁します。

★「良識ある保守主義」は、既存の社会体制を前提に法治主義のよる秩序を重視し、柔軟い思考にもとづいて議論をする立場です。

●吉田つとむは都議選に挑戦し6位(15543票)、市議会で過去3期連続トップ当選